



つなぐ

令和8年3月
第66号

発行：法務省 東北矯正管区

今月はコレワーク通信も
お送りします！



令和7年度「つながる」活動報告！

今年度も関係機関との‘つながる’に全力疾走した一年でした。再犯防止シンポジウムをはじめとし、会議やセミナーへの参加、ボランティア活動などを毎月紹介してまいりましたが、書面の都合で載せられなかった！実はこれも紹介したかった!!! というトピックを、写真を中心に紹介したいと思います。



矯正展での広報展示



東北6県で開催された矯正展において再犯防止の広報展示を行いました。たくさんの方に展示を見ていただいたほか、いつもやりとりしたり会議で一緒したりしている自治体の方やソーシャルファームの方にも出店していただき、矯正施設が地域に支えていただいていることを改めて感じました。



盛岡市による出店@盛岡少年刑務所

再犯防止クイズに正解した方には
景品も。(管くまちゃんグッズ、
増やしてます！)



◀秋田刑務所

▼宮城刑務所





ボランティアフォーラムへの参加@東北学院大学「未来の扉センター」

ボランティア活動への参加を促すための啓発活動の一環として仙台市社会福祉協議会により開催されるイベントに参加し、矯正行政や再犯防止についての広報啓発活動をしました。



オリジナルバッジ
づくりも好評でした



フードドライブ



仙台市には当管区のほか、多くの矯正施設が所在しています。矯正に深い理解を示していただき協力いただいていることに何か恩返しはできないかと、年に二度、東北矯正管区庁舎入口でフードドライブを実施しています。集めた食品は生活困窮者支援などに活用されています。



昨年10月実施の様子。
現在も実施中!



再犯防止×地方創生政策ワークショップ型研修



矯正施設において地域との連携窓口を担当する職員等を対象とし、矯正施設所在自治体等から職員を講師等として招き、再犯防止にも地方創生にも資する取組を共に検討する職員研修です。今年度は北東北と南東北に分け、青森刑務所と山形刑務所で実施しました。





居住支援協議会等との意見交換会@山形刑務所、盛岡少年刑務所

住宅に関する支援を行っている居住支援法人・居住支援協議会の方々に対して、矯正の取組をご理解いただくための当課主催の会議です。刑務所内の見学、意見交換等を行うことで相互理解を深めることを目的として、令和5年から毎年2施設ずつ実施しており、今年度で東北6県すべての県での実施ができませんでした。



@山形刑務所

初 山形保護観察所との 共催

山形には、山形保護観察所において、刑務所出所者等の住居確保について検討する会議体が令和6年度に設置されていることから、保護観察所と共催の上、同会議体の第2回会議と併催しました。

初 山形・盛岡ともに管内施設と オンラインで共有

岩手県に御協力いただき、岩手県内すべての居住支援法人にご案内したところ、当日は全14法人中8法人にご出席いただきました。多くの参加者が刑務所を見学するのは初めてとのことで、色々な意見をいただきました。

●山形、岩手ではこのような意見をいただきました●

- ・精神疾患と居住確保など、複合的な課題を抱えた者が多い。
- ・ケースについて検討した上で、地域生活定着支援センターや社会福祉協議会などが居住支援の窓口と責任を引き受ける場となる制度になれば良いと思われる。
- ・少年鑑別所の地域援助を初めて知り、活用したい。
- ・国交省・厚労省・法務省のいる場に参加したのは初めて。ぜひ継続実施してほしい。

@盛岡少年刑務所



- ・矯正OBなど、スキルを持った者が刑余者の居住支援についてバックアップしてくれたら心強い。
- ・受刑者の居室に視察委員会宛ての意見提案書が設置されていたのを見た。受刑者も人として尊重され、発言の機会が与えられているのだと知ることができ、貴重な機会であった。



今回の取組紹介が、今後の連携のヒントとなりましたら幸いです。来年度も引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。



東北矯正管区 更生支援企画課
TEL:022-286-0130(直通)
FAX:022-294-1036

メール:2.sendaikyouseik.9gd@i.moj.go.jp
n.touhokukyousei.14e@i.moj.go.jp

【重要なお知らせ】4月1日以降は下段のメールアドレスのみ使えます。



東北矯正管区
「地域との連携」ページ

東北版

コレワーク CORRE NEWSLETTER WORK

コレワーク（矯正就労支援情報センター）は、
刑務所出所者や少年院在院者などの
社会復帰を支援するため、
就労に関する情報提供や
企業とのマッチング支援を行う
国の機関です。

日頃よりコレワーク東北の
業務運営につきまして、格
別のご理解とご協力を賜り
まして厚く御礼申し上げます。
さて、コレワーク東北では矯
正施設（刑務所、少年院等
）の就労支援を行い、再犯防止を推進しているところ
ですが、改めてコレワーク東北とはどのような機関な
のか、どのような業務を行っているのかをご紹介します
させていただきます。



雇用情報提供サービス

コレワークでは、全国の刑務所に入所している受刑者や、
少年院に入院している在院者のうち、就労支援を希望す
る者の資格・職歴・帰住先・希望職種等の情報を一括管理
しており、事業主様に対し、事業主様の求人ニーズに合致
する対象者が収容されている施設をご紹介しますことがで
きます。

こんな資格を持った
人材がほしい！

受刑者雇用で
再犯防止に
貢献したい！



事業主



就労支援相談窓口サービス

矯正施設の見学会や矯正展、就労支援説
明会、今回の雇用促進セミナー等の各種イ
ベントの企画、御案内をしております。
また、ニーズに合わせて関係機関の窓口
にもつながりますので、まずはお気軽にご
相談ください。



採用手続支援サービス

実際に応募があり、採用手続きまで発
展した際の様々な支援を行っております。
基本的には採用する受刑者等の入
所している施設と連絡を取っていただ
きますが、その他の疑問や不安について
もコレワークでお答えいたします。

どうやって
面接するの？

遠くまで行くの
大変なだけど…

内定した受刑者に
仕事のこともっと
知ってもらいたいな



おねんこ コレワークの、

仕事と再犯率

日本では、犯行時に仕事をしてい
なかつた受刑者が多く、仕事がない
人の再犯率は、仕事がある人の約
3倍高いことが分かっています。
このため、出所後に安定して働け
るよう支援することが、再犯防止
の重要なポイントになっています。
国は平成18年度から刑務所出所
者の就労支援を進めてきましたが、
当時の求人制度では、事業主が必
要な情報を十分に得られず、受刑
者とのマッチングがうまくいかな
いという課題がありました。



コレワークは、受刑者の取得資格、帰住地、出所予定時期などの情報をまとめて管理し、事業主の問い合わせに応じて必要な情
報を提供する刑務所版の人材バンクを担う機関です。

これにより、受刑者と事業主のマッチングがスムーズに行われ、円滑な採用につながるようになりました。名称の「コレワーク」に
は、矯正 (Correction)、中核 (Core)、情報収集 (Collection) の意味が込められ、受刑者を仕事 (Work) につなげて再犯防止の中心
となる決意が表されています。

コレワーク東北

(東北矯正管区 矯正就労支援情報センター室)

〒984-0825

宮城県仙台市若林区古城3丁目23番1号東北矯正管区1F

TEL 022-286-0132



0120-29-5089 (平日10:00~17:00)

FAX 022-294-1036

MAIL corrework-tohoku@i.moj.go.jp

HPはこちら

